

いわき市感染症発生動向調査

令和8年第4週(1月19日～1月25日)

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

順位	疾患名	定点あたり患者報告数	最近の傾向
1	インフルエンザ	15.33	増加
2	感染性胃腸炎	5.40	増加
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5.20	増加

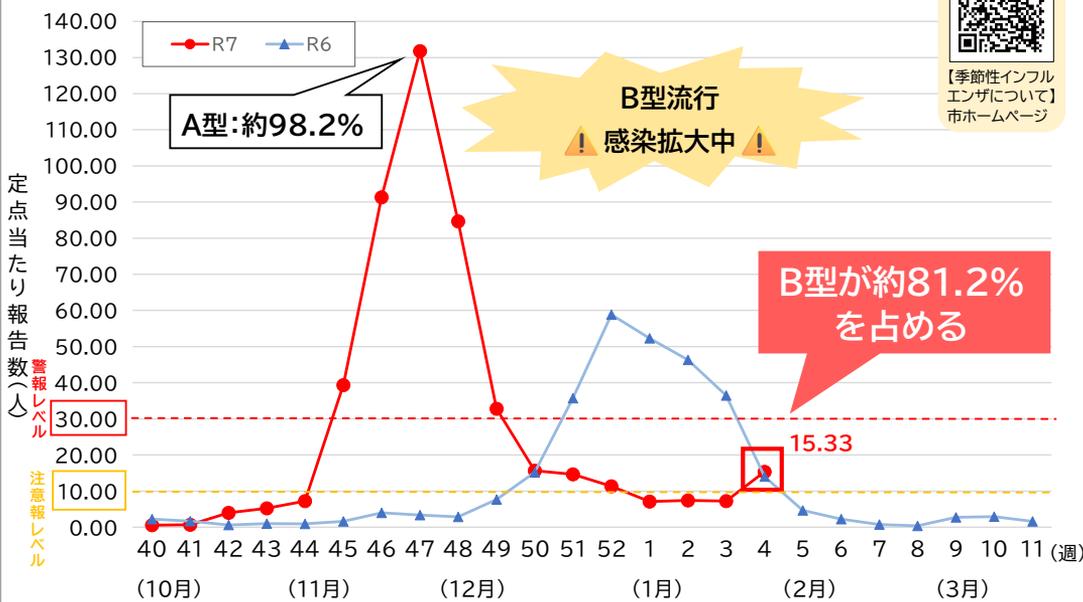
※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

○今週のトピックス

◆インフルエンザ注意報発令中◆

- ◆ 令和7年第45週から第52週まで継続した警報は令和8年第1週(12/29～1/4)に解除となりましたが、**第4週で定点あたりの報告数が10を上回ったため、再び注意報が発令されています。**
- ◆ 市内では、流行の中心がインフルエンザA型からB型に移行し、第4週では**B型の報告数が約8割**を占めています。
- ◆ 今週は、学年・学級閉鎖の報告もあがっています。
- ◆ 今シーズンで**既に罹った方も再度、感染する恐れ**があります。

いわき市インフルエンザ報告数



【季節性インフルエンザについて】市ホームページ

感染対策のポイント

換気

暖房使用中も定期的に!

マスク

場面に応じたマスクの着用を。

体調管理

体調不良の場合は外出を控えましょう。

◆水痘(みずぼうそう)に注意◆

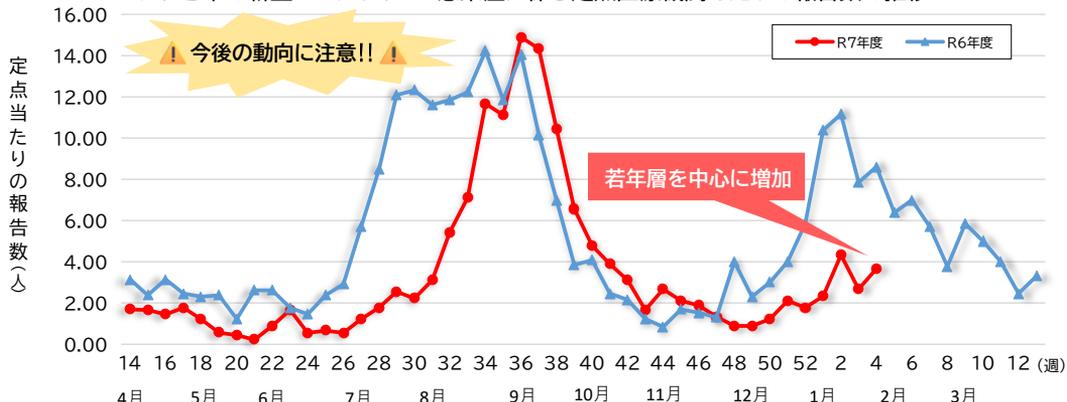
市内で前週に比べ増加し、全国でも例年より多い状況です。

主に1歳～小学校低学年の子どもがかかりやすい病気です。
全身に赤い発疹や水ぶくれが現れ、多くはかゆみを伴います。

空気感染しますので、登園・登校前に身体のチェックを行い、異常があれば早めの受診をお願いします。

◆新型コロナウイルス感染症に注意◆

いわき市の新型コロナウイルス感染症に係る定点医療機関あたりの報告数の推移



【新型コロナウイルス感染症基本的な感染対策について】市ホームページ